



たき ひろ

まさ 勝 弘



にほんきょうさんとう つしぎだん
日本共産党津市議団

コミバスの検証時に福祉的観点も含め研究を

問 コミュニティバス再編計画により、令和3年4月から再編されたバスの運行が開始される。

市民の要望として「高齢者の外出支援を考えると、福祉的な観点を持ってほしい」との声がある中で、再編後の検証に当たっては、バスにこだわらない、バス以外の交通も含めた研究を、交通政策部門と福祉部門が一体となって行うような枠組みを作るべきと考えるがどうか。

来年度以降、福祉的観点も含めた検討を行う

答 今回のコミュニティバスの再編で、多様化する市民の移動ニーズを全て満たすには限界があり、そのニーズを満たせていない部分もあると認識している。

再編後も、運行状況を見ながら新しいニーズをしっかりと把握していくが、コミュニティバスで全てを解決することはできず、デマンド交通を含め、福祉的観点でも地域の交通手段を確保すべきとのニーズについては、交通政策部門と福祉部門の両方で受けていかなければならない。

そのために、令和3年度以降、交通政策部門と福祉部門が一体となって公共交通を検討する枠組みを作る必要があると考えている。

●その他の質疑・質問●

○PCR検査を行う「地域外来・検査センター」が設置されたが、今後の方向は

○コミュニティバスの再編計画について

- 各地域で利用者等の声を反映させた案になっているか
- 料金の考え方は
- 津市地域公共交通活性化協議会に宛てて提出された署名・要望書の取り扱いについて など



▲広くPCR検査を受けられる中で、感染の抑え込みを



すぐり ひで あき
村主 英 明



しみん
市民クラブ

都シティ津の休業に対する津市の今後の対応

問 コロナ禍の影響は深刻だが、期限を切った交渉を進めないと、ホテル再開の実現はますます難しくなる。(株)津センターパレスの社長でもある市長がリーダーシップを発揮して、この危機を乗り越え、ホテルの再開を実現し、中心市街地をよみがえらせようと取り組む姿勢を市民や経済界に見せるべきであり、民間も参画し、市役所を挙げた取り組み体制が必要ではないか。

さまざまな可能性を考えしっかりと取り組む

答 コロナ禍の影響であり、ホテル再開への交渉の期限を設けることはできないと考えている。

これまで、経済界や地元商店街の方々のご意見等を伺ってきたが、コロナ禍以前の経営状況等も把握の上で、誰が社長であっても難しい状況であることはご理解いただいていると思う。また、皆さまからはこの状況が長く続くわけではないので状況次第で次のステップに入れるよう努力してほしい、我々も協力するとの話もいただいている。

現在、マーケットが非常に悪い状況であるが、さまざまな可能性を十分に考えている。与えられた時間は多くないと思うがしっかりと取り組んでいく。

●その他の質疑・質問●

○主従の関係を踏まえれば、「従」の津センターパレスホテルの活用促進より、「主」のホテル宴会フロアの営業継続を求めて交渉すべきなのではないか

○市長は津センターの社長として、いつホテルの休業を決断したのか。その前に休業を避けるためどのような取組をしたのか

○全館休業を発表する半月前に社長を辞任した理由は など



▲中心市街地のシンボル津センターパレス（左奥がホテル）